

ドーガン系事業再生ファンド

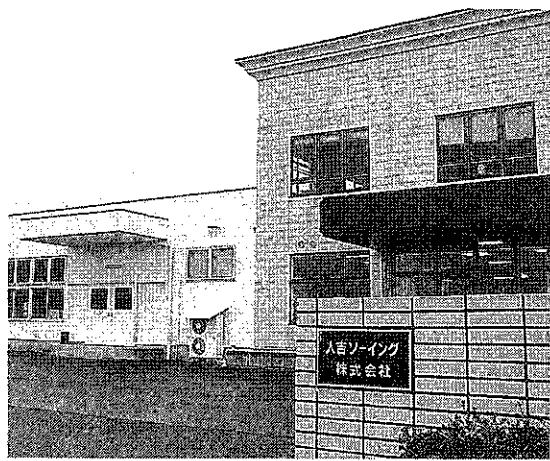
ドーガン・インベスト（福岡市）が出資する事業再生ファンド「九州ボレロファンド」は、高級ブランドシャツの「HITOYOSHI」（熊本県人吉市）に出資した。OYOSHIは、2月に会社更生法適用を申請したトミヤアパレル（東京）の計画。海外や国内の高級ブランドシャツのOEM（相手先ブランドによる生産）を手掛け、百貨店やセレクトショップなどを経営陣とともに計約4500万円を出資した。

人吉のシャツ会社に出資 高級ブランドOEM 年16～18万枚製造 計画

ドーガンのほか西日本シティ銀行や肥後銀行、鹿児島銀行などが出資している。今回の出資案件は8件目。

親会社経営ピンチ…高い縫製技術残したい！

工場長ら新会社設立



工場長らが設立した新会社が承継したトミヤアパレルの人吉工場=人吉市

経営が行き詰まり会社更生手続き中のシャツ製造大手、トミヤアパレル（東京）の人吉工場（人吉市）を、同社役員や工場長らが新しい会社を設立して取得し、事業を引き継いだことが25日、分かった。74人の地元従業員の雇用を確保。定評のある高級シャツ縫製技術を守り、国内外のアパレルメーカーなどとの取引を継続する。

74人の雇用も確保

トミヤアパレルの人吉工場引き継ぐ

新会社は「HITO YO SHI」。トミヤアパレルの吉國武取締役(53)と竹長一幸工場長(42)、投資会社ドーガン・インベストメンツ(福岡市)が運営する九州BORE MBO（経営陣による自賣収）と呼ばれる手法を行い、今月7

た。ROファンドが計約4500万円を出資した。トミヤアパレルが今年2月の会社更生法の適用を申請した後も操業を続けたが、次第に仕事量が減少。「評価の高い縫製技術を存続させたい」として、吉

日、工場と土地を買い取り、21日に事業譲渡を受けた。人吉工場は1989年、梢山工業団地に進出。トミヤアパレルの100%子会社が

国、竹長兩氏が事業承継を決断した。

HITO YO SHI

の社長には吉國氏、工場長に竹長氏が就任。既に新体制での製造を始めしており、年明けにはフル稼働する。国内外のアパレルメーカーからOEM（相手先ブランドによる生産）プランによる生産を誇り、セレクトショッピングモールや百貨店に店舗を構えるアパレルメーカーとの取引を広げてきた。

吉國社長は「国際競争力のあるHITO YO SHIのシャツづくり技術を発信していく」と話している。

(中原功一朗)